

報道関係者各位

山梨県立美術館（山梨デザインセンター）  
デザイン推進監 田原典男 055-223-1796

山梨のデザインを未来へ継承

# 「山梨デザインセレクション」始動

-募集開始！ロゴマーク決定-

募集期間：令和7年8月1日（金）～10月31日（金）

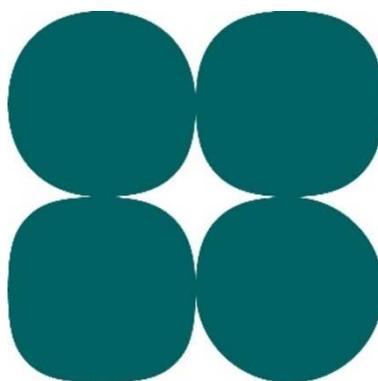
山梨県では、地域に根ざした創造力と美意識を顕彰・発信する新たな取り組みとして、「山梨デザインセレクション」事業を始動します。

本事業は、山梨の風土や文化、産業、暮らしに根ざした優れたデザインを発掘・顕彰し、それを広く共有・発信することで、山梨県全体のデザイン力とブランド力を高めていくことを目指しています。

このたび、記念すべき第一回の募集を令和7年8月1日（金）から開始します。選出された製品やプロダクトは、山梨の創造的資産としてアーカイブし、県内外への発信を通じて、山梨の魅力と可能性を広く伝えていきます。同時に、未来に継承することで、山梨のデザインの価値の向上を目指します。

さらに、「山梨デザインセレクション」始動に合わせ、本事業の象徴となるロゴマークを新たに制作しました。ロゴには、山梨の自然・文化・未来への想いが込められており、今後の展開を象徴するビジュアルアイデンティティとして活用していきます。

## ■ロゴ・マーク



YAMANASHI  
DESIGN  
SELECTION

## ■キャッチコピー

「文化を継ぎ、未来を描く」

## ■応募期間

令和7年8月1日（金）～10月31日（金）

## ■募集対象

山梨に関わりのある製品・プロダクト（1点物やアート作品は対象外）

### ◆ プロダクト領域

日用品、家具、工業製品、クラフト、アパレル、ジュエリー、伝統工芸品、地場産品など

### ◆ ビジュアル・コミュニケーション領域

ポスター、パッケージ、パンフレット、ブックデザインなど

### ◆ フード・ローカルプロダクト領域

山梨県内で製造・販売されているパッケージ食品（常温保存可能なもの）

### ◆ ブランドやサービス領域

上記に付随するストーリーテリング、ブランディング、サービス体験の設計など

## ■応募資格

以下のいずれかに該当する企業・団体・個人が応募できます。

山梨県内に拠点をもち、対象製品・サービスの企画・製造・販売を担っている事業者

山梨に関わりのある製品やプロダクトを展開する事業者、またはデザイナー・クリエイター

※ 応募は、事業者単独でも、デザイナー・クリエイター単独でも、共同での応募も可能です。

※ 顕彰は、事業者とデザイナー・クリエイターの双方を表彰対象とし、それぞれの貢献に光を当てます。

## ■応募費用

無料（但し、選考や展示に伴う製品等の搬入出などに要する費用は、応募者の負担となります。）

## ■応募方法

山梨デザインセンターホームページ内の「山梨デザインセレクション応募ページ」から、「エントリーシート」をダウンロードし、必要事項の入力、選考用画像を添付の上、Eメールまたは郵送にて応募してください。

・Eメールの場合：件名に「山梨デザインセレクション 2025 応募」と明記してください。

・郵送の場合：封筒に「山梨デザインセレクション 2025 応募」と記載してください。

## ■応募・お問い合わせ先

山梨デザインセンター

住所 〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1（県防災新館2階）

T E L 055-223-1796（平日9:00～17:00）

Eメール [ydc@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:ydc@pref.yamanashi.lg.jp)

## ■選考基準

---

選考は以下のような多様な視点から行われます。

- ◆ 普遍性 (universality)  
時代や流行を超えて、人々の暮らしに長く根づく美しさや機能性を備えているか
- ◆ 創造性 (Creativity & Originality)  
これまでにない視点や方法で、新しい価値や意味をつくり出しているか
- ◆ 社会性 (Sociality)  
社会との関係性を意識し、ひと・地域・未来にポジティブな影響を与えているか
- ◆ 持続性 (Sustainability)  
資源や環境、作り手・使い手との関係において、未来へ繋がる構造を持っているか
- ◆ 地域性 (Yamanashi Identity)  
山梨の風土・文化・資源と深くつながり、地域の魅力を内外に伝えているか

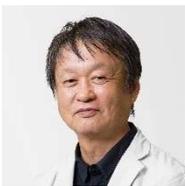
※ 地域固有の自然や歴史、文化的背景を内包した「文化的テロワール (cultural terroir)」を尊重し、山梨で生まれた意味や文脈をデザインとしていかに丁寧に紡ぎ、他地域や未来へと開いているかといった視点も評価の対象とします。

## ■選考委員

---



- ◆ 永井 一史 氏  
山梨県チーフ・デザイン・オフィサー(CDO) 兼 山梨デザインセンター長  
多摩美術大学 美術学部 統合デザイン学科 教授  
株式会社 HAKUHODO DESIGN 代表取締役社長



- ◆ 深澤 直人 氏  
山梨県デザイン・ディレクター (DD)  
多摩美術大学 副学長  
NAOTO FUKASAWA DESIGN 代表  
日本民藝館館長



- ◆ 柴田 文江 氏  
山梨県デザイン・ディレクター (DD)  
多摩美術大学 美術学部 統合デザイン学科 教授  
DESIGN STUDIO S 代表



- ◆ 林 千晶 氏  
山梨県デザイン・ディレクター (DD)  
株式会社QO 代表取締役社長  
株式会社飛驒の森でクマは踊る 取締役会長

## ■選考スケジュール

---

### 【1次選考】

書類選考 11月上旬～11月中旬

結果通知 11月中旬

### 【最終選考】

現品搬入 11月下旬

製品等選考 12月上旬～12月中旬

結果通知 12月中旬

## ■選考作品のセレクション

---

【賞】山梨デザインセレクション 10作品程度

## ■表彰式・トークイベント

---

日 程 2026年1月14日（水）

会 場 インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター  
（東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5F）

内 容 表彰式の後、受賞者と選考委員とのトークイベント、交流、記念撮影等

## ■選考後の展開

---

◆ 県内外のメディアへの記事掲載

◆ 山梨デザインセンターホームページのアーカイブページ（オンラインデータベース）に掲載  
（製品写真・紹介文・選考委員コメント）

## ■展 示

---

期 間 2026年1月～2月

場 所 山梨デザインセンター

【問い合わせ先】 山梨デザインセンター

TEL 055-223-1796

Mail ydc@pref.yamanashi.lg.jp